

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年9月3日(2020.9.3)

【公開番号】特開2019-107461(P2019-107461A)

【公開日】令和1年7月4日(2019.7.4)

【年通号数】公開・登録公報2019-026

【出願番号】特願2019-16943(P2019-16943)

【国際特許分類】

A 6 3 H 11/00 (2006.01)

A 6 3 H 3/40 (2006.01)

A 6 3 H 29/22 (2006.01)

【F I】

A 6 3 H 11/00 Z

A 6 3 H 3/40

A 6 3 H 29/22 L

【手続補正書】

【提出日】令和2年7月7日(2020.7.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

モーションを実行するモーション実行部と、

通常モードおよび通常モードよりも電力供給を抑制する省電力モードのいずれかを選択するモード選択部と、を備え、

省電力モードに設定されている場合において、複数の復帰イベントのうち一の復帰イベントの発生を検出したとき、前記モーション実行部は、前記一の復帰イベントに対応づけられる起動モーションを実行し、

前記モード選択部は、省電力モードから通常モードに変更することを特徴とするロボット。

【請求項2】

ロボットの動作モードとして、通常モードおよび通常モードよりも電力供給を抑制する省電力モードのいずれかを選択し、省電力モードにおいては更に第1モードおよび第2モードのいずれかを選択するモード選択部を備え、

前記モード選択部は、省電力モードにおいて第1の復帰イベントが発生したときには第1モードと第2モードのいずれの場合においても通常モードに変更し、省電力モードにおいて第2の復帰イベントが発生したときには、第1モードであれば通常モードに変更し、第2モードのときには第2モードを維持することを特徴とするロボット。

【請求項3】

前記第2モードは、前記第1モードよりも電力供給を抑制するモードであることを特徴とする請求項2記載のロボット。

【請求項4】

前記モード選択部は、

前記通常モードである場合において第1遷移条件が成立した場合に、前記第1モードに変更し、

前記第1モードである場合において第2遷移条件が成立した場合に、前記第2モードに

変更する

ように構成されていることを特徴とする請求項 2 又は 3 記載のロボット。

【請求項 5】

イベントを検出するセンサ部を備え、

前記第 1 の復帰イベントは、前記第 2 の復帰イベントよりも前記センサ部による検出量が大きいイベントであることを特徴とする請求項 2 ～ 4 のうちいずれか 1 項記載のロボット。

【請求項 6】

移動物体を検出する移動物体検出部を備え、

前記動作制御部は、前記第 1 モードにおいて移動物体を検出した場合に、前記移動物体に応じたモーションを選択し、前記第 2 モードにおいて移動物体を検出した場合に、前記移動物体に応じたモーションを選択しないように構成されていることを特徴とする請求項 2 ～ 5 のいずれか 1 項に記載のロボット。

【請求項 7】

前記通常モードおよび前記省電力モードに応じて瞳画像を変化させる眼生成部を備える請求項 1 ～ 6 のうちいずれか 1 項に記載のロボット。

【請求項 8】

前記眼生成部は、前記通常モードよりも前記省電力モードのほうが、閉眼に近い瞳画像を生成する請求項 7 に記載のロボット。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明のある態様における自律行動型ロボットは、モーションを実行するモーション実行部と、通常モードおよび通常モードよりも電力供給を抑制する省電力モードのいずれかを選択するモード選択部と、を備える。

省電力モードに設定されている場合において、複数の復帰イベントのうち一の復帰イベントの発生を検出したとき、前記モーション実行部は、前記一の復帰イベントに対応づけられる起動モーションを実行する。

前記モード選択部は、省電力モードから通常モードに変更する。

本発明の別の態様における自律行動型ロボットは、ロボットの動作モードとして、通常モードおよび通常モードよりも電力供給を抑制する省電力モードのいずれかを選択し、省電力モードにおいては更に第1モードおよび第2モードのいずれかを選択するモード選択部を備える。

前記モード選択部は、省電力モードにおいて第1の復帰イベントが発生したときには第1モードと第2モードのいずれの場合においても通常モードに変更し、省電力モードにおいて第2の復帰イベントが発生したときには、第1モードであれば通常モードに変更し、第2モードのときには第2モードを維持する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】削除

【補正の内容】